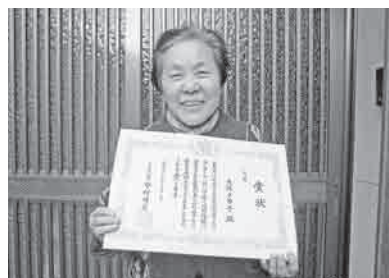


島々の話題 ISLANDS' TOPICS

元気歯つらつコンクール受賞

愛媛県と愛媛県医師会では、80歳以上で自分自身の歯が20本以上残っている方を対象に、毎年「元気歯つらつコンクール」を開催しています。今年の上島町から3名の方が入賞されました。歯は健康のバロメーター。歯が健康な方ほど体の健康状態がよいと言われています。歯の喪失を予防することが、毎日を健康でイキイキと生活する秘訣です。歯みがきや歯科検診などで正しいデンタルケアを心がけましょう。



大北タカ子さん(生名)



石田 芳江さん(弓削)



吉田梅太郎さん(弓削)

長井 文明氏 (保護司) 法務大臣表彰

長井文明氏(弓削)は、保護司として多年にわたり罪を犯した人々に対する更生指導と犯罪の予防に尽力された功績が認められ、このたび、法務大臣表彰を受彰されました。

長井氏は、平成元年11月30日に法務大臣から保護司を委嘱され、今年で22年目を迎えられ、これまで罪を犯した人々に対する更生指導や就労援助などの保護観察、社会復帰に向けた環境調整、「社会を明るくする運動」への参画といった犯罪予防活動に熱心に取り組まれております。

このたびのご榮譽を心からお慶び申し上げますとともに、今後も「犯罪や非行のない地域社会」づくりにご尽力賜りますようお願いいたします。



11/13

生名橋開通記念 「紅葉ウォーキング」

11月13日、生名小学校からせとうち交流館までの約5キロを歩く、「生名橋開通記念・紅葉ウォーキング」が開催されました。当日は秋晴れのもと、町内外から参加した170名は、眼下に穏やかな海を眺めながら、生名橋・弓削大橋を渡り、心地よい汗を流していました。



11/20

別子銅山・弓削石灰山産業遺産1日学習講座

11月20日、別子銅山・弓削石灰山産業遺産1日学習講座が行われました。

これは、世界的に知られた鉱山の産業遺産である別子銅山と四国島製錬所を通じ深い関わりをもつ、上島町の弓削石灰山について、産業遺産としての価値を再評価するため、愛媛県と上島町により開催されたもので、約50人が参加しました。まず、弓削地区のせとうち交流館で、新居浜市別子銅山文化遺産課の横井課長による「別子銅山の歴史と産業遺産について」と題した講演が行われ、続いて、弓削石灰山の現地見学があり、元石灰山鉱業主の森下さんが現地説明を行いました。

石灰山の現地見学後、参加者たちはチャーター船に乗り込み、愛媛県総合科学博物館の吉村主任学芸員の説明を受けながら、海上から四国島を見学しました。



11/5・6・20
《岩城・生名》

亥の子

岩城地区では11月5日・6日、生名地区では11月20日に「亥の子」が行われました。家々を亥の子石をつきながら回っている元気な子どもたちの声がこだましていました。来年も無病息災でありますように！



岩城地区



生名地区

11/26
《弓削》

鯨池浄化交流会

11月26日、鯨池において、鯨池浄化交流会が行われました。昨年の猛暑と少雨の影響で弓削久司浦の鯨池に悪臭が漂う状態となっていました。

そこで、ゆげ十一会により、毎月EM活性液を散布し、池の浄化作業を図っています。

また、弓削高等学校の生徒により水質分析を行っており、3月には分析結果の発表、魚の放流など交流会を実施する予定です。

なお、この事業は『全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金』を受けて実施しています。



11/10・11

弓削高等学校インターンシップ

11月10・11日に弓削島内及び因島地区の事業所において、弓削高等学校2年生が平成23年度インターンシップ（就業体験学習）を行いました。インターンシップは、実際の産業界の知識や技術に触れることで、働くことに対する見方や考え方を身に付け、様々な世代の人々とのコミュニケーション能力を高めることにより、職業選択能力を育てるという目的で行われています。

参加した生徒は、『将来に役立つ』『大変だけどやり甲斐がある』『皆さん優しく丁寧に教えて下さる』など多くの感想を持って積極的に取り組みました。

進路選択の場で今回のインターンシップで学んだ事を生かしてもらいたいと思います。（※この記事も弓削高等学校のインターンシップの生徒さんが作成しています。）



広報情報課



せとうち交流館



CATV局



弓削保育所



海光園

11/20

大収穫祭！青いレモンまつり&しまなみ・かんきつフェスタ2011

11月20日、愛媛県しまなみ農業指導班岩城駐在所において上島町産業まつり「大収穫祭！青いレモンまつり」と「しまなみ・かんきつフェスタ2011」が同時開催され、1,800人の人出で賑わいました。レモンまつりでは、恒例のレモンコンテストや農産物品評会に町内外から多数の出品があり、農作物の出来栄を競いました。また、青いレモン料理コンテストでは、最終審査に残った9組が料理を競い合いました。そのほかにも、青いレモンカクテル講座やレモンポーク丼のPRコーナー、旨いもんバザー等が行われ、レモンで飾られたオブジェが展示されました。かんきつフェスタでは、島本陣岩城太鼓の演奏や実証圃場での技術セミナー、JA越智今治による中生温州コンクールや銘柄産地柑橘の試食や晴れ姫ジュース試飲、マルチみかんの収穫体験、餅まき等が行われました。



レモンコンテスト【最優秀賞】青いレモン大賞
岡野洋三氏（上写真右）
青いレモン料理コンテスト【最優秀賞】
奥名 卓氏（上写真左）



上島旨いもんバザー



希望の架け橋！レモン岩城橋

11/27

愛媛FC 上島町マッチタウン

11月27日、松山市のニンジニアスタジアム（愛媛県総合運動公園陸上競技場）において、サッカーJ2・愛媛FCのホームゲームが行われ、上島町による愛媛FCマッチタウンが開催されました。当日はホームゲーム最終戦とあつて、競技場には約4,000人の大観衆が押し寄せました。オープニング前には上島町の子どもたちが上島町のPRと愛媛FCの応援をし、その後上島町特産の青いレモンを上村町長と愛媛FCの選手、上島町の子どもたちが大観衆へ振る舞いました。セレモニードは、上島町の子どもたちがエスコートキッズとして選手と手をつないでピッチに堂々と入場しました。また、上村町長が愛媛FCとザスパ草津の両チームのキャプテンに上島町特産のレモンポークを贈呈し、健闘を祈りました。

試合は、ホームゲーム最後の雄姿を見ようと集まったサポーターたちが大きな声援を送りましたが、激しい攻防の末、惜しくも1-2で敗れてしまいました。競技場外の物産展コーナーではレモン製品、芋菓子、弓削海苔などの特産品の販売を行い、大いに上島町をPRしました。



11/19

岩城橋推進懇談会

11月19日岩城総合庁舎において岩城橋着工の推進に向け、上島町商工会主催の岩城橋推進懇談会が行われました。この懇談会には、県、県議会、町、町議会、町商工会などの関係者が出席し、岩城橋建設に向けた経過報告がなされた後、意見交換が行われました。



生名橋開通記念

第3回かみじま音楽祭 in ゆげ

未来へのかけ橋くかみじまの元気を届けよう

11月13日、弓削小学校グラウンド、弓削小学校体育館、上島町弓削体育館において、「生名橋開通記念 第3回かみじま音楽祭 in ゆげ」が開催されました。今回のテーマは「未来へのかけ橋くかみじまの元気を届けよう」で、まず第一部の町民音楽祭では、岩城中学校、魚島小中学校、生名小学校、弓削商船高等専門学校、伯方高校ブラスバンド部・今治北高校大三島分校音楽部、弓削小学校、岩城小学校、弓削中学校により合唱、合奏が行われ、最後に会場の全員で「世界に一つだけの花」が合唱されました。また弓削小学校グラウンドでは各種バザー、弓削六鼓人、島本陣岩城太鼓の太鼓演奏、雨乞い踊り保存会による雨乞い踊りが行われました。第二部「葉加瀬太郎CONCERT」では、1000人を超える人が上島町弓削体育館に詰めかけ、約3時間のコンサートに会場は大変盛り上がりしました。

音楽祭全体を通して、出演する側、見る側が一体となったまさにかみじまの元気が届くようなイベントとなりました。



魚島小中学校



岩城中学校



弓削商船高等専門学校



生名小学校



弓削小学校



伯方高校・今治北高校大三島分校



弓削中学校



岩城小学校



島本陣岩城太鼓



弓削六鼓人



葉加瀬太郎CONCERT



雨乞い踊り保存会